

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCM107A	TCM_文書理解 I_A	
科目名（コード）	TCM107	TCM_文書理解 I_A	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1年生
対象コース	CM1	単位数	2単位30
授業担当者	劉琦	時間数	
成績評価教員	劉琦	講義期間	春期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	医療従事者として現場で即戦力となる確かな知識と技術を持ち、異文化に対する理解と医療の倫理観を備え、通訳者としての適切な言語運用力とコミュニケーション力を身につけた人材となる。
全体の内容と概要	前項の「到達目標・目的」に基づき、本講義は「通訳者としての適切な言語運用力とコミュニケーション力を身につける」ことを中心に、受講者の日本語のレベルを高めるために行う。具体的には
授業時間外の学修	内容が多く、授業時間だけでは全部学習することが難しいと思われるため、一部の練習問題は自宅で完成し、授業では解説を中心に講義を進めるようにする。
履修上の注意事項等	受講生の個人差があると考えられるため、下記授業計画は実情に応じて進度を調整する場合もある。なお、N1を受験して合格した受講生には学期末の成績評価を加算する。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、1ニュースを聞くの1～3
2	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第1回～3回の練習問題
3	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、1ニュースを聞くの4～6
4	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第4回～5回の練習問題と集中トレーニング動詞（1）（2）
5	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、Checkとまとめの問題
6	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、2スピーチを聞くの7～9
7	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第6回～8回の練習問題
8	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、2スピーチを聞くの10～12
9	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第9回～10回の練習問題と集中トレーニング慣用句（1）（2）
10	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、2スピーチを聞くの13～15
11	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第11回～13回の練習問題
12	練習問題を通して日本語の文法に対する理解と応用の熟練度を深め	『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』を使用、Checkとまとめの問題
13	練習問題を通して日本語の文字と語彙に対する理解と応用の熟練度	『日本語パワードリルN1文字・語彙』を使用、第14回～15回の練習問題と集中トレーニングカタカナ語（1）（2）
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	『日本語パワードリルN1文字・語彙』、『TRY！日本語能力試験N1文法から伸ばす日本語』
参考文献・資料等	「医療通訳」一般財団法人 日本医療教育財団 著（厚生労働省配布）
備考	その他適宜配布 水曜日1限